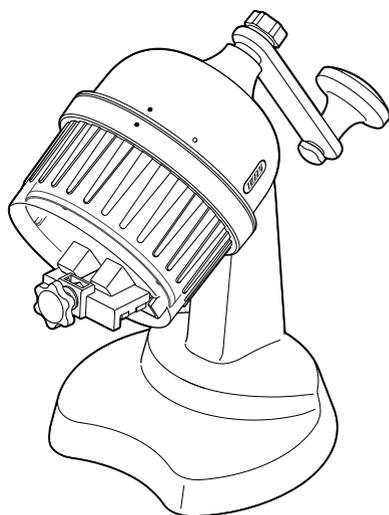




コンパクトふわふわかき氷器

品番：K-IS10

家庭用



もくじ

安全上のご注意	2
使用上のご注意	3
各部の名称	4
ご使用の前に	5
ハンドルの取り付け・収納	6
使い方	8
お手入れのしかた	13
故障かなと思ったら	15
製品仕様	16

ユーザーズガイド

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品をお使いになる前に必ず本書をお読みいただき、正しくお使いください。
本書は読み終わったあと、大切に保管してください。

LADONNA

安全上のご注意

●必ずお守りください（安全にお使いいただくために）

本書では、お使いになる方や人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。



警告

この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。



注意

この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

●次の絵文字で、お守りいただきたい内容を説明しています。



してはいけない「禁止」内容です。



必ず実行していただきたい「強制」内容です。



分解・修理・改造はしない。
けが・故障の原因となります。

本体のすき間にピンや針金などの金属物など、異物を入れない。

異常動作してけが・故障の原因となります。

刃やスパイク部に直接触れない。
けがの原因となります。



お子様や身体の不自由な方、自分の意思表示のできない方だけで使用させない。また、お子様の手の届かない場所に保管する。

誤使用により思わぬ事故を起こす原因となります。

氷には素手で直接触れない。
けがの原因となります。



警告



本製品は一般家庭用のため業務用として使用しない。
故障の原因となります。

不安定・滑りやすい場所や水気・振動に弱いところで使用しない。

けが・故障の原因となります。

専用部品以外は使用しない。
思わぬ事故の原因となります。

壁や家具などの近くで使用しない。

削った氷が周囲に飛び散り、周囲を汚損する原因となります。

落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えない。

けが・破損・故障の原因となります。



破損や変形があるときは絶対に使用しない。

けが・故障の原因となります。

本体・各部品が割れたり、ヒビが入った場合は絶対に使用しない。

けが・故障の原因となります。

使用中は本体を移動させない。
けが・故障の原因となります。

氷ケースに削れる材料以外のものを入れない。

けが・故障の原因となります。

氷を入れた状態で本体を倒したり、さかさまにしたりしない。
故障の原因となります。



注意



注意



本来の使用法以外の目的・用途に使用しない。

ユーザースガイドの内容以外に使用したり、誤った方法で使用したときは、けが・故障の原因となります。



ハンドルと本体の間には指などを入れない。

はさまれてけがの原因となります。

ハンドルを過度な力で回さない。

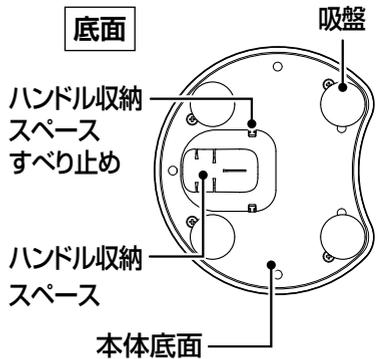
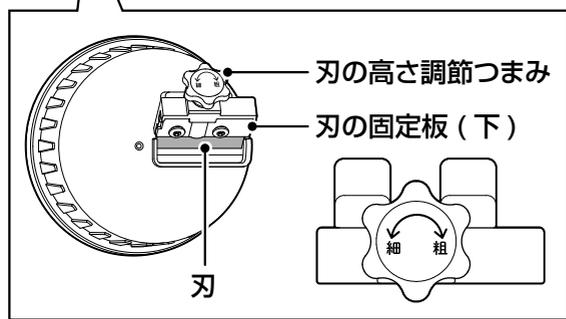
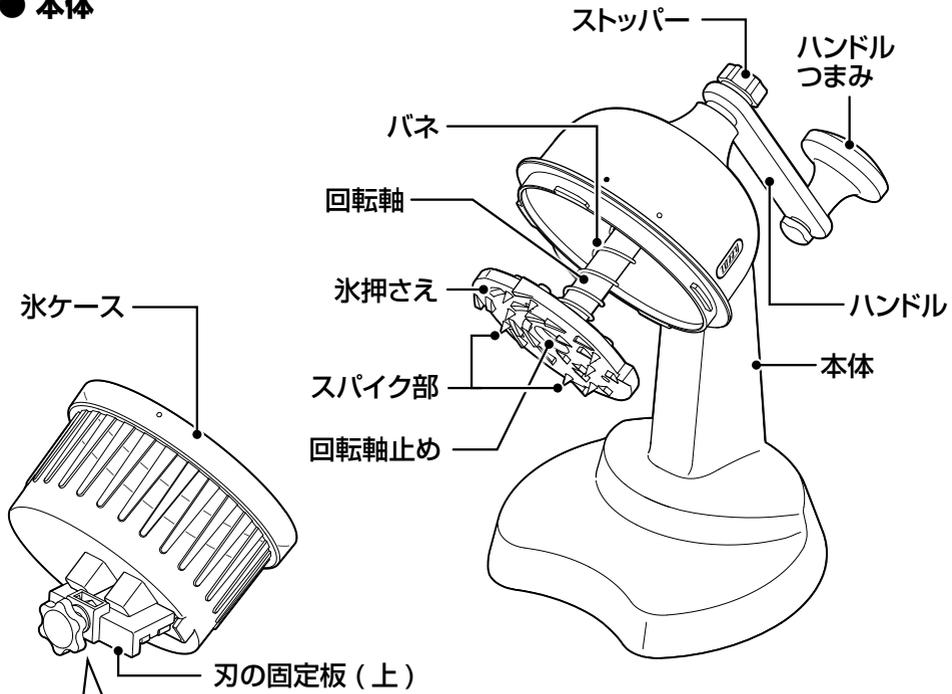
けが・故障・破損の原因となります。

使用上のご注意

- 刃の切れ味が悪くなったり、刃に傷や損傷を見つけた場合は使用をやめ、新しいものと交換してください。
以下の部品が消耗品として販売されています。お求めになるには、本製品を購入した販売店に以下の品名・品番をお伝えください。
品番：K-IS10-CASE 品名：氷ケース
- 本製品と各部品は温度の高いところや火気のあるところ、直射日光が当たるところでは使用・保管しないでください。
故障・変形の原因となります。
- お手入れをするときは、研磨剤を含む洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、金属タワシなどは使用しないでください。
傷がついたり、変色・変形・故障の原因となります。
- 使用後は十分にお手入れして乾燥させてください。
使用後そのままにしておくと、カビやサビなどの原因となります。
- お手入れをするときは、熱湯をかけたり、食器洗浄機・食器乾燥機などを使用しないでください。
変色・変形・劣化や破損などの原因となります。
- 各部品や製氷カップを加熱したり、電子レンジに入れたりしないでください。
破損・変形の原因となります。
- 熱い液体などを氷ケースや製氷カップに入れしないでください。
故障・破損の原因となります。
- 削れる材料以外のものを氷ケースに入れしないでください。
故障・破損の原因となります。削れる材料は 7 ページを参照してください。
- 柑橘類の使用後は早めにお手入れしてください。
レモンなど柑橘類の皮に含まれるテルペンによって氷ケース等が変質することがあります。

各部の名称

● 本体

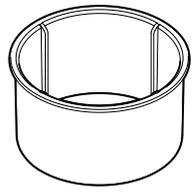


付属品

● 製氷カップ×2



● フルーツ用リング



ご使用の前に

はじめてご使用になるとき、または長い間ご使用していなかったときは

本体から氷ケース、フルーツ用リングを取りはずし、本体と各部品（ハンドル以外）をよく水洗いした後、十分に乾かします。→ 8 ページ

※「ハンドルの取り付け・収納」は、6 ページを参照してください。

お願い お手入れするときは、熱湯をかけたり、食器洗浄機・食器乾燥機など使用しないでください。

変色・変形・劣化や破損などの原因となります。耐熱温度は各容器・各部品によって異なります。熱湯でお手入れしないでください。

→ 14、16 ページ

氷を作る

付属の製氷カップで、かき氷用の氷を作っておきます。

※ バラ氷使用時は、「シャリシャリ【粗】」のかき氷になります。

使用時、大きい氷カスが落ちてくることもあります。「ふわふわ【細】」の氷が作りたい場合は付属の製氷カップで作った氷をご使用ください。

製氷カップ

1 製氷カップを洗ってください。

お願い 製氷カップを洗うときは、熱湯をかけたり、食器洗浄機・食器乾燥機など使用したりしないでください。
変形・破損の原因となります。

2 製氷カップの内側にある8分目のラインまで水を入れ、ふたをして冷凍庫に入れてください。

※ 水以外の液体を使用することもできます。

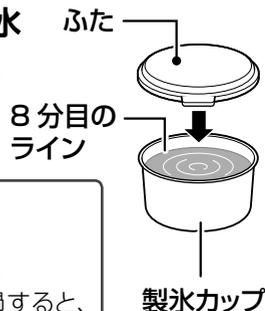
→ 7 ページ

お願い ● 製氷カップに水を入れすぎないでください。

製氷カップの破損の原因となります。

● 作った氷はできるだけ早く使用してください。

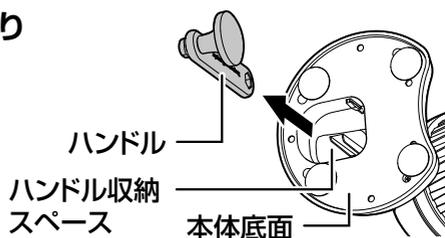
作った氷を冷凍庫に入れたまま時間が経過すると、霜がつき、かき氷に適した氷ではなくなります。



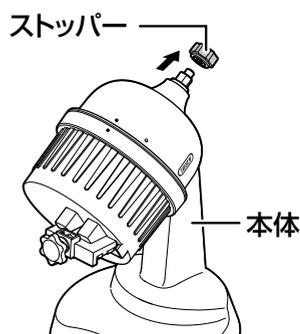
ハンドルの取り付け・収納

取り付け方

- 1** 本体底面からハンドルを取り出してください。



- 2** 本体からストッパーを反時計回りに回してはずしてください。



- 3** ハンドルを本体に取り付け、ストッパーを時計回りに回してしっかりと締め付けてください。

※ ハンドルの取り付け向きに注意してください。

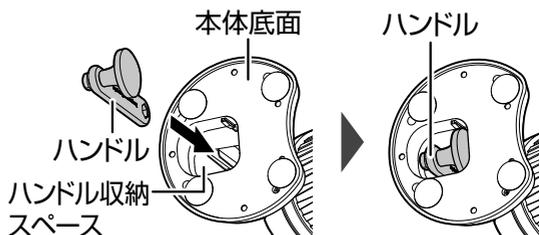
※ 氷ケースをセットした状態でハンドルを取り付けてください。



収納

ハンドルは本体底面に収納することができます。

上記の「取り付け方」を参照し、逆の手順で収納してください。



削れる材料と削れない材料

削れる材料

材料	ふわふわのかき氷 【薄く削る（細）】	シャリシャリのかき氷 【粗く削る（粗）】
付属の製氷カップで作った氷	○	○
バラ氷（約3cm角）	×	○
アルコールを含んだ氷	×	○
市販の冷凍フルーツ（約 3cm 角）	○	○
凍らせた乳製品 （ミルクやヨーグルトなど）	○	○
凍らせたジュース	○	○

※ 氷の状態や材料により、削り具合は異なります。ふわふわのかき氷を作れないこともあります。

※ 市販の冷凍フルーツ以外の果物は固さや水分量などにより、削れない場合があります。無理な力がかかると、けが・破損・故障の原因となります。

削れない材料

材料	ふわふわのかき氷 【薄く削る（細）】	シャリシャリのかき氷 【粗く削る（粗）】
ロックアイス（市販の氷）	×	×
業務用製氷機で作った氷	×	×
水分の少ない、固い冷凍フルーツ （アボカドなど）	×	×

ポイント

● ふわふわのかき氷を作るポイント

- ・糖분을少し含む液体で作った氷の使用をおすすめします。
- ・使用する水はナチュラルミネラルウォーター（軟水）をおすすめします。
- ・氷はしっかり固まっている方がより細かくなめらかになります。（冷凍庫によりますが、24時間以上冷凍することをおすすめします。）

使い方

1 本製品を安定した場所に置いてください。



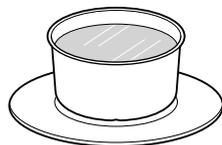
注意

- 不安定・滑りやすい場所や水気・振動に弱いところで使用しないでください。
氷を削っている間は、本製品は強く振動します。水平で安定した場所に置いてください。けが・故障の原因となります。
- 壁や家具などの近くで使用しないでください。
削った氷が周囲に飛び散り、周囲を汚損する原因となります。

2 氷を冷凍庫から取り出し、表面を溶かしてください。

製氷カップで作った氷を冷凍庫から取り出し、ふたをはずして、お皿の上に置き、自然解凍をしてください。

- 解凍時間の目安は約 2～3 分です。
(環境温度によって氷の溶け具合は異なります。)
- 氷の表面が多少ぬれる程度に自然解凍をしてください。
- できた氷はできるだけ早く使用してください。冷凍庫に入れたまま時間が経過すると霜が付き、かき氷に適した氷ではなくなります。

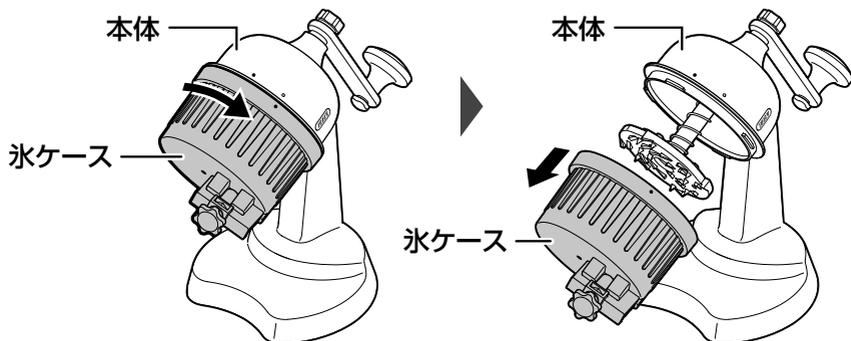


注意

冷凍庫から取り出したばかりの氷に直接触れないでください。
皮膚が氷に密着し、けがの原因となります。

3 氷ケースを時計回りに回し、本体から取りはずしてください。

- ① 氷ケースの「●」を本体の「○」に合うまで回します。
- ② 氷ケースを取りはずします。



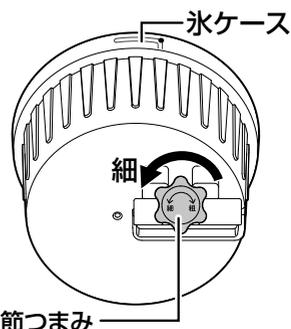
4 刃の高さ調節つまみを【細】の方向に回してください。

お願い

刃の高さ調節つまみは強く回しすぎないでください。
つまみがゆるんだり、破損の原因となります。

⚠ 注意

刃に直接触れないでください。
けがの原因となります。



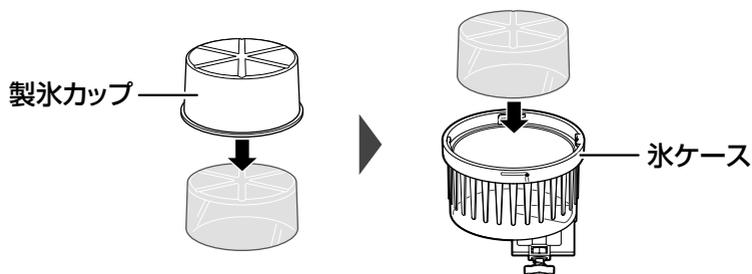
5 氷ケースに氷または冷凍フルーツを入れ、本体に取り付けてください。

製氷カップで作った氷を削る場合

- ① 製氷カップから表面が多少ぬれる程度に溶けた氷を取り出し、氷ケースに入れます。

※製氷カップの底面中央を押し、氷を取り出してください。

※製氷カップで作った氷を削る場合は、フルーツ用リングはお使いいただけません。



お願い

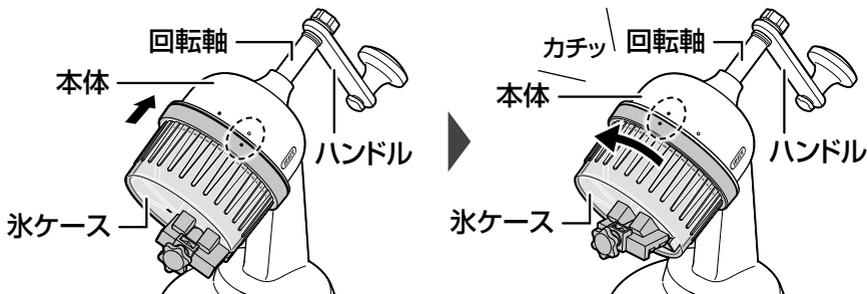
- 氷を製氷カップから取り出すとき、叩きつけないでください。
製氷カップの破損の原因となります。
- ロックアイス(市販の氷)、業務用製氷機で作った氷は使わないでください。
- 削れる材料以外のものを氷ケースに入れないでください。
故障・破損の原因となります。
※「削れる材料と削れない材料」は7ページを参照してください。

使い方 (続き)

② 氷ケースを本体に取り付けます。

本体の「○」と氷ケースの「●」を合わせ、本体の「●」の位置まで反時計回りに回します。

※氷ケースを本体に取り付けるとき、バネが固いですが、異常ではありません。



注意

ハンドルと本体の間(回転軸)に指などを入れないでください。はさまれてけがの原因となります。

「カチッ」と音がするまで、しっかり氷ケースを取り付けてください。

市販の冷凍フルーツ・バラ氷を削る場合

① 氷ケースにフルーツ用リングをセットし、市販の冷凍フルーツまたはバラ氷を氷ケースの8分目を超えないように入れます。

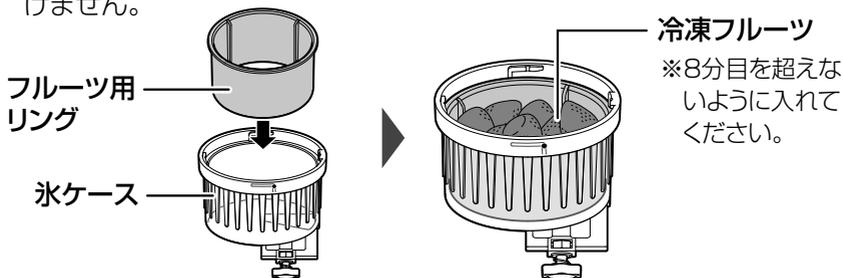
※氷ケースいっぱいに入れてしまうとフルーツ用リングの破損の原因となります。

※氷ケースに必ずフルーツ用リングを取り付けてください。

冷凍フルーツ・バラ氷を氷ケース底面が見えなくなるまで、まんべんなく入れてください。

※バラ氷を使用することもできます。ただし、「シャリシャリ【粗】」の氷しか削れません。使用時、大きい氷カスが落ちてくることもあります。「ふわふわ【細】」の氷が作りたい場合は付属の製氷カップで作った氷をご使用ください。

※製氷カップで作った氷を削る場合は、フルーツ用リングはお使いいただけません。



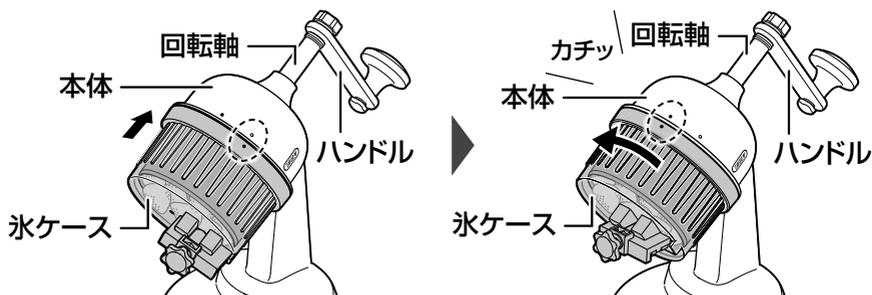
⚠ 注意

- 冷凍フルーツは約 3cm 角に切ってください。
- 噛みきれない固さの種やライチのような大きい種のある冷凍フルーツは必ず種を取り除いて約 3cm 角に切ってください。
- 厚い皮がついたままの果物は使用しないでください。
- 冷凍フルーツは少ない量で削らないでください。
空回りして削れない場合があります。
- フルーツ用リングを必ず使用し、正しく削ってください。

② 氷ケースを本体に取り付けます。

本体の「○」と氷ケースの「●」を合わせ、本体の「●」の位置まで反時計回りに回します。

※取り付けるとき、バネが固いですが、異常ではありません。



⚠ 注意

ハンドルと本体の間（回転軸）に指などを入れないでください。
はさまれてけがの原因となります。

「カチッ」と音がするまで、
しっかり氷ケースを取り付けてください。

6 器を置いてください。

お願い 周囲に削れた氷が飛び散るので、口径の小さい器に氷を削るときは、ぬれてもよい場所か、容器の下にふきんなどを敷いて削ってください。



使い方 (続き)

7 氷または冷凍フルーツを削ってください。

- ① 本体を押さえながら、ハンドルつまみを持ち、ハンドルを時計回りに回します。
- 氷の状態によっては、手順②で刃の高さを調節するまで氷が削れない場合がありますが、故障ではありません。

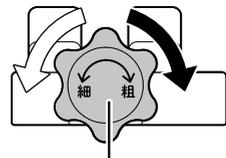
- ② 刃の高さ調節つまみをゆっくりと【粗】の方向に回します。
- 刃の高さ調節つまみを【粗】の方向に回していくと、削り出される氷または冷凍フルーツが少しずつ粗くなっていきます。好みの細かさになったら、刃の高さ調節つまみを止めてください。



注意

ハンドルと本体の間 (回転軸) に指などを入れないでください。はさまれてけがの原因となります。

細かく 粗く



刃の高さ調節つまみ

お願い

- 刃の高さを調節しても削れない場合、または空回りする場合は、氷を裏返してもう一度セットしてください。
- 刃の高さ調節つまみは強く回しすぎないでください。
刃の高さ調節つまみがゆるんだり、破損の原因となります。
- 冷凍フルーツやバラ氷を削る場合、氷が引っかかったときは、氷ケースを取りはずして軽く振るなどして冷凍フルーツ・氷を下に落としてから、もう一度氷ケースを取り付けてください。
ハンドルを強く回しすぎると、破損の原因となります。

ポイント

できあがりの状態を確認しながら、こまめに刃の高さを調節すると、きれいな仕上がりになります。氷の状態の変化や果物の種類によって、できあがりの削り具合も変化し、ふわふわのかき氷ができないこともあります。

- 8** 氷または冷凍フルーツが薄くなって削れなくなったら、氷ケースを取りはずして氷または冷凍フルーツを取り出してください。

→8ページ

本製品の構造上、氷ケース内に少量の氷や果物が残ります。

使用後の氷ケースは、付着した氷が溶けて水が垂れることがあります。ふきんなどの上に置いて水切りをしてください。

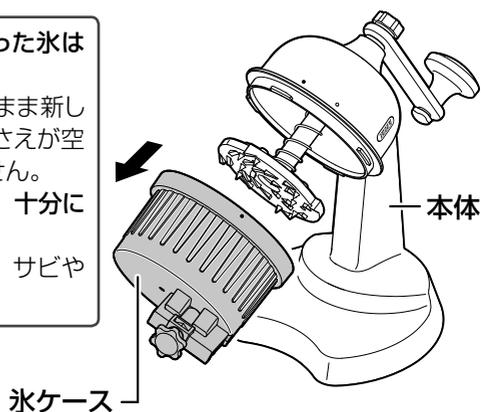
お願い

- 薄くなって削れなくなった氷は取り出してください。

氷ケースに氷を残したまま新しい氷を入れると、氷押さえが空回りして、氷が削れません。

- 使用後はお手入れをし、十分に乾燥させてください。

そのままにしておくと、サビやカビの原因となります。



お手入れのしかた

安全にお使いいただくために、ご使用後は毎回お手入れしてください。

お願い

- 本製品のお手入れに、食器用洗剤以外の洗剤や研磨剤を含む洗剤、シンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、金属タワシなどは使用しないでください。傷がついたり、変色したりする原因となります。
- お手入れするときは、熱湯をかけたり、食器洗浄機・食器乾燥機などを使用したりしないでください。変色・変形・劣化や破損などの原因となります。

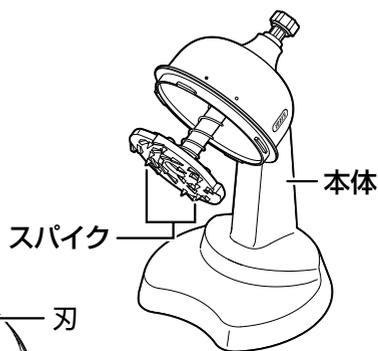
お手入れのしかた (続き)

本体 (ハンドル以外)、氷ケース、製氷カップ、フルーツ用リング

水洗いできます。

柔らかなスポンジに、食器用洗剤をうすめた水を含ませて洗います。

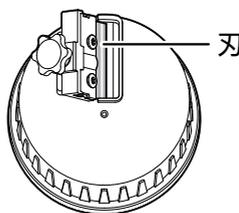
- 洗浄後は、流水で洗剤を流した後、乾いた布で水分を拭き取り、乾燥させてください。水分が残っていると、不衛生になったり、サビの原因となります。



製氷カップ



フルーツ用リング



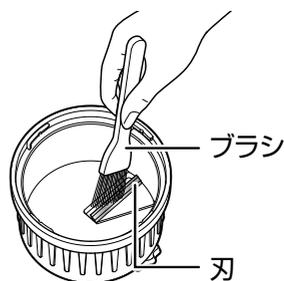
氷ケース

⚠ 注意

- 刃やスパイク部に直接触れないでください。けがの原因となります。
- 本体は浸け置き洗いしないでください。本体内に水が入り、カビやサビなどの原因となります。

● 刃のお手入れ

冷凍フルーツなどを削った場合は、削りかすが刃にはさまりやすくなります。氷ケースの刃には直接手を触れないように市販のブラシを使い、削りかすを取り除き、水洗いをしてふきん等の上に置いて完全に乾かしてください。



⚠ 注意

- 刃に触れないように十分注意して洗ってください。けがの原因となります。

ハンドル

汚れたときは湿らせた布で拭きます。

長時間汚れたままにしておくと、汚れが取れなくなることがあります。

故障かなと思ったら

故障かなと思ったらときは、修理の依頼をされる前に、下記のことをお調べください。

こんなとき	原因	対処方法
氷が削れない	氷が氷ケースに入っていない。	氷を入れてください。
	氷ケース内に削れなくなった氷を残したまま新しい氷を入れている。	古い氷を取り出し、新しい氷に入れ替えてください。
	氷ケースにフルーツ用リングを取り付けていない。	市販の冷凍フルーツやバラ氷を削る場合必ずフルーツ用リングを取り付けてください。 → 10 ページ
	刃の高さが高すぎて、氷が引っかかっている。	刃の高さ調節つまみを回して、刃の高さを調節してください。 → 12 ページ
	刃の高さが低すぎて、氷が空回りしている。	
	氷が氷ケースに貼り付いている。	氷を一度取り出してください。
	冷凍フルーツやバラ氷が引っかかっている。	氷ケースを取りはずして軽く振るなどして、冷凍フルーツ・氷を下に落としてから、もう一度氷ケースを取り付けてください。
	削れない材料を使用している。	削れる材料を使用してください。 → 7 ページ
	氷が硬すぎる・柔らかすぎる。	新しい氷に入れ替えてください。
	冷凍フルーツが大きすぎる。	約 3cm 角に切ってください。
氷を削るスピードが遅い	氷が薄くなっている。	新しい氷に入れ替えてください。
	刃に当たる部分がなめらかになっていない。	氷を裏返してください。
	氷が硬すぎる・柔らかすぎる。	新しい氷に入れ替えてください。
	冷凍フルーツが大きすぎる。	約 3cm 角に切ってください。
ふわふわに削れない	刃の高が高すぎる。	刃の高さ調節つまみを回して、刃の高さを調節してください。 → 12 ページ
	バラ氷を使用している。	バラ氷使用時は、「シャリシャリ【粗】」のかき氷になります。使用時、大きい氷カスが落ちてくることもあります。「ふわふわ【細】」の氷が作りたい場合は付属の製氷カップで作った氷をご使用ください。
氷ケースを取り付けることができない	氷ケース内に削れなくなった氷を残したまま新しい氷を入れている。	古い氷を取り出し、新しい氷に入れ替えてください。
	冷凍フルーツやバラ氷を入れすぎている。	冷凍フルーツや氷を減らしてください。

製品仕様

品名	Toffy コンパクトふわふわかき氷器
品番	K-IS10
本体寸法	約 140 (W) × 220 (H) × 248 (D) mm ※使用時 約 140 (W) × 220 (H) × 188 (D) mm ※ハンドル収納時
重量	約 520g
主な材質	ABS 樹脂、ポリカーボネート、ほか品質表示参照
生産国	中国
付属品	製氷カップ× 2 個、フルーツ用リング、ユーザーズガイド

品質表示

部品	原料樹脂	耐熱温度	耐冷温度
本体・本体底面・ストッパー・ 刃の高さ調節つまみ・ハンドルつまみ	ABS 樹脂	80℃	- 20℃
氷ケース	ポリカーボネート	100℃	- 10℃
回転軸・氷押さえ・刃の固定板 (上・下)	ポリアセタール	90℃	- 20℃
製氷カップ・フルーツ用リング	ポリエチレン	70℃	- 30℃
回転軸止め・ハンドル収納スペースす べり止め・吸盤	シリコーンゴム	200℃	- 20℃

※ 商品改良のため、本製品の仕様やデザインは予告なく変更されることがあります。
※ 「Toffy」は (株)ラドンナ、(株)キングジムの登録商標です。

この度は、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
製品に関してお気づきの点、ご不明の点がございましたら、お買い上げの販売店、または当社までお問い合わせください。

- 本製品および梱包材の廃棄方法については、各自治体の指示に従って行ってください。
- オークションなどによる転売や中古販売によって購入された商品については、一切責任を負いかねますので予めご了承ください。